Wi-Fi Repeater

無線LAN中継器

WTC-733HWH

User's Manual

この詳細手順書は、付属の「かんたんセット
アップガイド」とあわせてお読みください。

エレコム株式会社

●このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	無線LAN中継器「WTC-733HWH」を「本製品」と表記しています。
11ac/11n/11a/11g/11b	IEEE802.11ac規格を「11ac」、IEEE802.11n規格を「11n」、IEEE802.11a規格を「11a」、IEEE802.11g規格を「11g」、IEEE802.11b規格を「11b」と省略して表記している場合があります。
無線ルーター	無線LANブロードバンドルーターを略して「無線ルーター」と表記しています。
無線親機	無線ルーター、無線APを総称して「無線親機」と表記しています。
無線子機	無線LAN機能を内蔵した機器、無線アダプターを取り付けた機器、無線コンバーターを接続した機器などを総称して「無線子機」と表記しています。また、無線アダプター、無線コンバーターそのものを「無線子機」として表記している場合があります。

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
注 意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

ELECOM

無線LAN中継器

WTC-733HWH

User's Manual
ユーザーズマニュアル

はじめに

この度は、エレコムの無線LAN中継器をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この詳細手順書には本製品を使用するにあたっての手順や設定方法が説明されています。また、お客様が本製品を安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。導入作業を始める前に、必ずこの詳細手順書をお読みになり、安全に導入作業をおこなって製品を使用するようにしてください。

本製品の基本的な導入手順については、付属の印刷物による各種説明書をお読みください。

安全にお使いいただくために

本マニュアルでは製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

■表示について
この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

警　告	**この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。**
注　意	**この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。**

	丸に斜線のマークは何か禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸マークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

警　告

万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

異物を入れないでください。
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障。感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源コンセントから本製品を抜いて使用を中断してください。
感電、火災、故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。
感電、火災の原因となります。

分解しないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。
分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

注　意

通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

無線LANをご使用になるにあたってのご注意

●無線LANは無線によりデータを送受信するため盗聴や不正なアクセスを受ける恐れがあります。無線LANをご使用になるにあたってはその危険性を十分に理解したうえ、データの安全を確保するためセキュリティ設定をおこなってください。また、個人データなどの重要な情報は有線LANを使うこともセキュリティ対策として重要な手段です。

●本製品は電波法に基づき、特定無線設備の認証を受けておりますので免許を申請する必要はありません。ただし、以下のことは絶対におこなわないようにお願いします。

・本製品を分解したり、改造すること
・本製品の背面に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等の行為をすること
・本製品を日本国外で使用すること

これらのことに違反しますと法律により罰せられることがあります。

●心臓ペースメーカーを使用している人の近く、医療機器の近くなどで本製品を含む無線LANシステムをご使用にならないでください。心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。

●電子レンジの近くで本製品を使用すると無線LANの通信に影響を及ぼすことがあります。

もくじ

Chapter 1

概要編

1 製品の保証について

製品の保証とサービス

販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より１年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については個装箱に記載の保証規定をご確認ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、個装箱に記載の保障規定をご確認ください。

●その他のご質問などに関して

P11「2. サポートサービスについて」をお読みください。

2 サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

詳細は…
サポートポータルサイト「えれさぽ」へ

エレコム・ネットワークサポート（ナビダイヤル）
TEL：0570-050-060
受付時間：月曜日～土曜日 10:00～19:00（祝日営業）
※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます。

> 本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。
> また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
> This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカルサポートにお電話される前に

お問合せの前に以下の内容をご用意ください。

- 弊社製品の型番
- インターネットに関するプロバイダ契約の書類
- ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

3 このマニュアルをお読みになる前に

本製品には、印刷物で「かんたんセットアップガイド（2.4GHz編）」「かんたんセットアップガイド（5GHz編）」「製品情報」の3つのマニュアルが付属しています。各マニュアルには、以下の内容が記載されています。該当する内容がありましたら、そちらをお読みください。

●「セットアップガイド」のおもな内容

本製品を親機に接続する手順。
管理画面にログインする方法
ファームウェアの更新方法

●「製品情報」のおもな内容

本製品の各部の名称とはたらき。
本製品の基本情報。
工場出荷時における設定値および基本仕様。
注意事項。
FAQ（困ったときにお読みください）。

※マニュアルの改訂により、内容の一部が変更される場合があります。

印刷物のマニュアルが見当たらない場合

エレコム・ホームページのサポートページより、最新のPDF版をダウンロードすることができます。

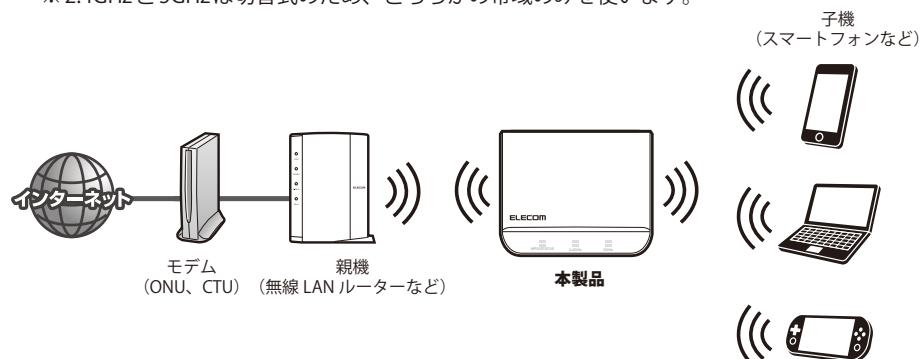
●ユーザーズマニュアルの内容について

ユーザーズマニュアルは、基本的に印刷物のマニュアルに記載されていない内容について説明しています。詳しくは「もくじ」および内容をご覧ください。

Web版の設定ユーティリティのウィザード機能を使って、中継器から親機へ接続する方法。
Web版の設定ユーティリティに搭載された機能の詳細な説明。

4 本製品の概要について

本製品の特長

本製品はWi-Fiのエリアを拡げる無線LAN中継器です。
今までWi-Fiの電波の届きにくかった場所でも、ご利用の親機と子機の間に本製品を追加することで無線の電波を中継し、Wi-Fiをご利用できるようになります。
※2.4GHzと5GHzは切替式のため、どちらかの帯域のみを使います。

●ボタンひとつで設定完了、WPS機能に対応した無線LAN設定方式を採用

WPSボタンを押すことで、セキュリティ設定を含めた無線LAN接続を簡単に完了できます。対応しています。本製品右側面のWPSボタンまたは設定ユーティリティ画面上の面倒な暗号化の設定を意識することなく、簡単に無線LAN接続を設定できる「WPS」機能に。

●“イカロスモバイルセキュリティ for Android”90日間特別体験版が付属

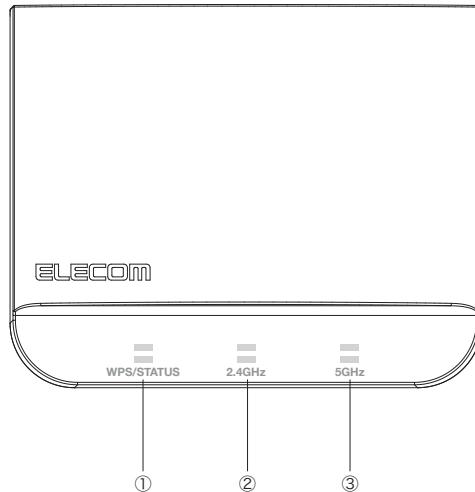
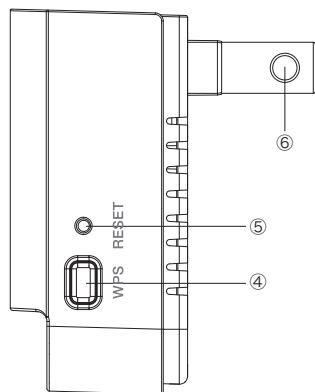
セキュリティアプリ“イカロスモバイルセキュリティ for Android”90日間無料シリアルキーを添付し、最大3台まで登録可能です。
スマートフォンなどのAndroid端末をウイルスから保護したり、紛失・盗難時の情報漏えいを防止することができます。※iOS搭載機器は対象外です。

●LEDランプを消灯できる「LED省電力モード」を搭載

本製品の消費電力を抑える「LED省電力モード」を搭載しました。省電力機能を「有効」にすると、2.4GHzランプ、5GHzランプ、STATUSランプがオフになり、消費電力を抑えることができます。

●Webブラウザベースの設定ユーティリティを搭載

本製品の設定は、クライアントパソコンのWebブラウザ上から、本体に内蔵されたWebベースの設定ユーティリティを起動しておこないます。Webブラウザからの解りやすいメニューで操作できます。専用のSSIDに無線で接続してアクセスします。

5 各部の名称とはたらき

番号	名称	はたらき
①	WPSランプ （白色）	点灯：本製品の電源が入った状態です。 点滅：WPS設定ボタンを押してWPS機能を実行している状態です。 約2分間、0.5秒間隔で点滅します。 消灯：本製品の電源が切れた状態です。
	STATUSランプ （赤色）※1	点滅：ファームウェアアップデート作業中に点滅します。 また、アップデート可能なファームウェアがインターネットに公開されていた場合も点滅します。（通知機能が有効な場合のみ。初期値：無効）
②	2.4GHzランプ （白色）　※1	点灯×2：親機からの電波強度（強） 点灯×1：親機からの電波強度（中） 消灯：親機からの電波強度（圏外）
③	5GHzランプ （白色）　※1	点灯×2：親機からの電波強度（強） 点灯×1：親機からの電波強度（中） 消灯：親機からの電波強度（圏外）
④	WPS設定ボタン	親機と接続するときに使用します。使用するときは、2秒以上押します。
⑤	リセットボタン	10秒以上押し続けると、本製品の設定値が初期化されます。 （工場出荷時状態に戻ります）
⑥	ACプラグ	ACコンセントに差し込みます。

※1 省電力モードの場合は、電波強度が強くても2.4GHzランプ、5GHzランプ、またSTATUSランプは常時消灯状態になります。

6 管理画面について

本製品の各設定をするために、Web ブラウザから利用できる管理画面があります。ここでは管理画面のメニュー項目の構成について説明します。各メニュー項目の詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。

MEMO

管理画面を使用するには

管理画面をパソコンのWeb ブラウザで表示するには、本製品とパソコンを無線LAN で接続する必要があります。

管理画面の表示方法

P36「 管理画面を表示する」をお読みください。

ELECOM　リピーターモード

WTC-733HWH

設定メニュー
- ▸接続ウィザード
- ▸無線設定
- ▸LAN設定
- ▸LED省電力設定
- ▸システム設定

言語設定
日本語

ステータス
本製品のシステム情報を表示します。

システム	
稼働時間	0日6時16分23秒
ファームウェアバージョン	v0.08
動作モード	リピーターモード
現在時刻	2014年6月11日　0時 34分 55秒
親機設定情報(5Ghz)	
SSID	elecom5g-xxxxxx-rpt
無線帯域	5GHz
チャンネル	48ch
暗号化	WPA2
BSSID	00:00:00:00:00:00
接続状態	接続中
子機接続情報(5Ghz)	
SSID	elecom5g-xxxxxx
無線帯域	5GHz
チャンネル	48ch
暗号化	WPA2
BSSID	58:b0:d4:05:8a:34
接続端末台数	1
管理用無線状態(5GHz)	
SSID	elecom5g-xxxxxx
暗号化	WPA2
IPアドレス	192.168.3.252
サブネットマスク	255.255.255.0
DHCPサーバー	有効
BSSID	58:b0:d4:05:8a:73

メニュー項目	内容
接続ウィザード	画面に従って設定するだけで、簡単に本製品の設定を完了できるウィザードです。（→P40）
無線設定	無線LAN に関するさまざまな設定をするメニューです。基本設定（→P41）、5GHz WPS 設定（→P42）があります。
LAN設定	本製品のLAN設定を行えます。（→P43）
LED省電力設定	LEDを消灯させることで、消費電力を抑えます。（→P44）
システム設定	本製品を管理するためのメニューです。ステータス（→P45）、ファームウェア更新（→P47）、設定保存と復元（→P54）、パスワード設定（→P55）があります。

Chapter 2

導入編

本製品の導入方法について

本製品を親機に接続する手順については、本製品に付属の「かんたんセットアップガイド」などに、わかりやすい説明があります。
「かんたんセットアップガイド」が見つからない場合は、エレコムホームページからもダウンロードできます。

1 セットアップの流れ

本製品の親機に接続して使用するまでの流れは次のとおりです。

親機の状態を確認する

まずは、ご利用の親機と子機を直接Wi-Fi接続して、問題なくインターネット接続できることを確認します。

▼

中継させる電波を決めます。

本製品の無線の初期値は2.4GHzです。5GHzでの接続には切り替えが必要になります。
※5GHzへの切り替えは2.4GHzでの無線接続が可能なPC、スマートフォンまたはタブレット等で設定を行ってください。

▼

親機と接続する

親機がWPSに対応している場合	親機がWPSに対応していない場合
WPSボタンで接続：親機（無線ルーターなど）と本製品のWPSボタンを使って接続します。	手動設定で接続：親機にWPSボタンがない場合、パソコンから本機に直接アクセスし管理画面を使って接続します。

▼

本製品を設置する

本製品を最も適切な中継場所にあるコンセントに接続し、子機のインターネット接続を確認します。

これで設定は完了です。

●設定時の注意事項

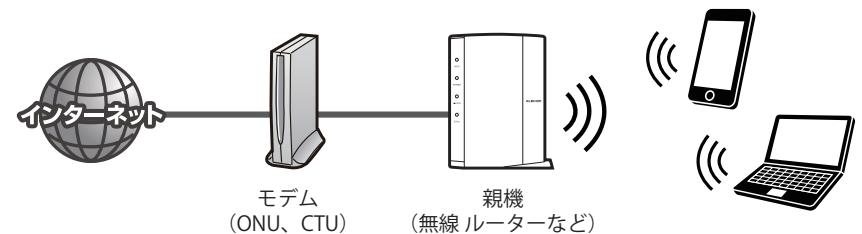
- 1台の親機（無線ルーターなど）に対し、本製品2台まで接続できます。また、中継できる親機のSSIDは1つだけです。
- 本製品のWPS機能は、親機のみで使用します。子機（スマートフォンやパソコンなど）への接続には使用しません。
- 本製品は、仕様上、RADIUS（ラディウス）などのIEEE802.1x認証ネットワーク内では利用できません。
- 本製品を介した場合、親機（無線ルーターなど）で設定されているMACアドレスフィルタ機能は無効となります。

2 セットアップを始める前に

まずは、ご自宅に本製品を介さずともインターネットができる環境をご用意ください。

- インターネット回線やプロバイダとの契約完了
- 親機（無線ルーターやアクセスポイント）の設置ならびに子機（スマートフォンやパソコン）とのWi-Fi接続設定完了

親機の状態を確認する

1 ご利用の親機と子機を直接Wi-Fi接続して、問題なくインターネット接続できることを確認してください。

2 中継させる電波を決めます。

※2.4GHzと5GHzは切替式のため、どちらかの電波帯域を選ぶ必要があります。

5GHz→P25「6 5GHzへの切り替えを行う」に進んでください。
2.4GHz→下段 3 へ進みます。

3 利用の親機に、WPSボタンがあるか確認してください
不明な場合は、親機の取扱説明書などをご確認ください。

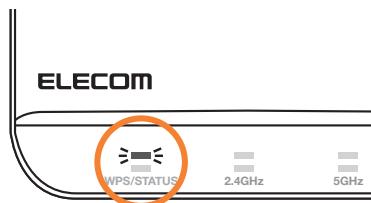
●WPSボタンがあるとき
次ページ「3 かんたん接続（WPS機能）」に進んでください。
●WPSボタンがないとき
P35「Chapter 3　詳細設定編」に進んでください。

かんたん接続（WPS 機能）2.4GHz編

WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能とは、無線LAN 設定を簡単に行える機能です。親機にWPS ボタンがある場合は、下記の手順で設定してください。
親機にWPS ボタンがない場合や、本手順で親機とうまく接続できなかった場合は、P35「Chapter 3 詳細設定編」を参照し、設定を行ってください。

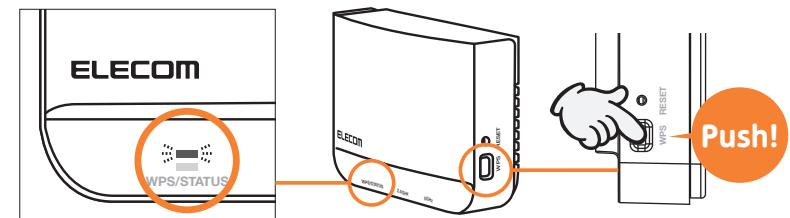
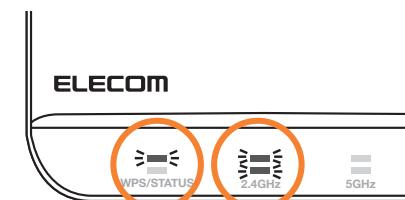
WPS ボタンを使って接続する

本製品を使用する前にインターネット接続のタイプを確認します。インターネットの接続設定のタイプによっては、本製品でインターネット接続の設定が不要な場合があります。
無線子機（無線アダプター）との設定は、WPS 機能を使って自動接続ができます。
無線子機からの無線接続については、P36「管理画面について」で説明しています。

1 本製品を親機の近くにあるコンセントに挿します。

2 WPS/STATUS ランプが白点灯するのを待ちます。

3 親機のWPS ランプが点滅するまで、親機のWPS ボタンを長押しします。（2～3 秒）

ご利用の親機によって、操作が異なる場合があります。
詳しくは、親機の取扱説明書をご覧ください。

4 本製品のWPS/STATUS ランプが白点滅するまで本製品のWPS ボタンを長押しします。（2～3 秒）

5 接続が確立すると、WPS/STATUS ランプと2.4GHz ランプが点灯します。（2.4GHz ランプは1つまたは2つ点灯で接続が確立された状態です）

6 本製品をコンセントから抜いてください。

以上で親機との接続は完了です。
P24「本製品を設置する（2.4GHz編）」に進んでください。

4 手動設定で親機に接続する 2.4GHz編

親機（無線ルーターなど）がWPS機能に対応していない場合や、WPSボタンでうまく接続できなかった場合は、手動で親機に接続してください。

MEMO 設定する前に親機の以下の設定内容を確認して、メモしておいてください。

SSID
チャンネル
暗号化方式：WEP/WPA/WPA2
キーの長さ（暗号化方式がWEPのとき）：64-bit/128-bit
WPA/WPA2暗号スイート（暗号化方式がWPA/WPA2のき）：TKIP/AES
キーの種類：文字列（ASCII・パスフレーズ/16進数（Hex）
暗号キー

1 **管理画面にログインします。**

（P36「管理画面を表示する」を参照）

2 **管理画面が表示されたら、左上にあるメニューから「接続ウィザード」をクリックします。**

3 **接続設定画面が表示されたら、「検索」ボタンをクリックします。**

4 **確認した親機のSSIDと同じSSIDをリストから探し出し、該当するSSIDにチェック（●）を入れて、「次へ」ボタンをクリックします。**

MEMO

- 該当するSSIDが表示されない場合は、「再検索」ボタンをクリックしてください。再検索してもSSIDが表示されない場合は、親機の電源が入っているか、メモしたSSIDに誤りがないか確認してください。
- 親機側の設定で、SSIDの通知を無効（SSIDステルスやANY接続拒否など）にしている場合は、「手動検索」のボックスにメモしたSSIDを直接入力してから「再検索」ボタンをクリックしてください。
- エラーが表示される場合は、手順1から再度やり直してください。

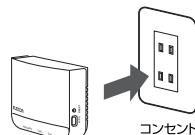
5 **メモした親機の設定内容に合わせて入力し、「適用」ボタンをクリックします。**

6 **「今すぐ再起動」をクリックして、設定を有効にします。**

接続が確立すると、WPS/STATUSランプと2.4GHzランプが点灯します。
（2.4GHzランプは1つまたは2つ点灯で接続が確立された状態です）

- 以上で、親機との接続は完了です。

5 本製品を設置する 2.4GHz編

1 本製品を任意の場所にあるコンセントに接続します。

MEMO

任意の場所とは､｢本製品を使用せず、親機(無線ルーターなど)と子機(スマートフォンなど)を直接つなげてインターネットをした際に、つながらない・つながりにくい場所の[中間付近]の地点｣をさします。

良い例	**1階の親機から2階の寝室に電波が届かない場合** 1階と2階につながる階段周辺に設置。 **居間の親機からお風呂場に電波が届かない場合** お風呂の手前にある洗面所に設置。 ※本製品は防水仕様ではありません。水が掛からない場所に設置してください。
悪い例	• 本製品を親機のすぐそばに設置する。 • 本製品を電波が全くつながらない場所に設置する。

2 本製品をコンセントに接続してから数分待ち、2.4GHzランプの点灯で電波強度を確認します。

点灯状態	電波強度	状態
2.4GHz 2つ点灯	強	Very Good！ 親機と強い電波状態で接続できています。このままご利用ください。
2.4GHz 1つ点灯	中	Good！ 親機と接続できていますが、通信速度の改善が見られないかもしれません。可能であれば、より親機に近いコンセントに設置してみてください。
2.4GHz 消灯	圏外	Not Good・・・ 親機と接続できていないか、電波が弱いです。 もっと親機に近いコンセントに設置してください。

以上で、本製品の設定は完了です。

これまでつながりにくい・つながらなかった場所でインターネットに接続できるか確認してください。

●設置後もインターネットが繋がりにくい場合

現在接続しているコンセントよりも、親機(無線ルーターなど)が設置されている場所に近いコンセントに本製品を接続し直してください。

6 5GHzへの切り替えを行う 5GHz編

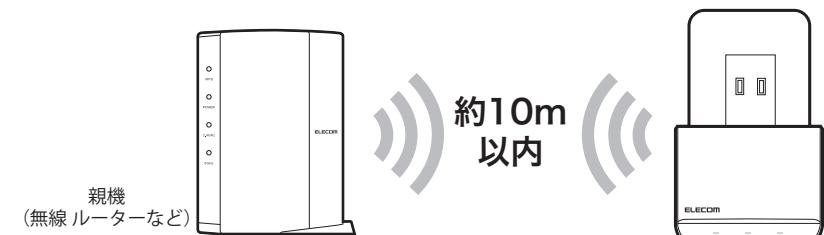
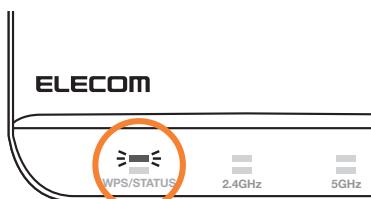
最初の設定を行う際は、親機の近く、同じ室内などで行ってください。設定完了後、設置場所へ移動させてください。5GHzへの切り替えは､2.4GHzでの無線接続が可能なPC､スマートフォンまたはタブレットなどで設定を行ってください。

1 本製品の設定画面アクセス用SSIDと暗号キーを確認します。
暗号キーは本製品の裏面ラベルに印字されています。

メモしておくと便利です

2.4G SSID	elecom2g-
5G SSID	elecom5g-
PASS	

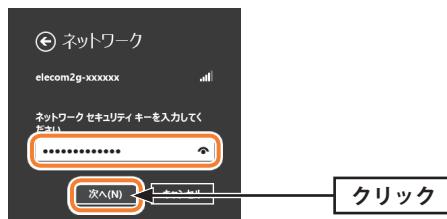
※初期は2.4GHzのSSIDしか表示されません。

2 製品を無線ルーター(親機)近くのコンセントに接続します。

3 WPS/STATUSランプが白点灯するのを待ちます。

4 確認したSSIDで無線接続を行います。

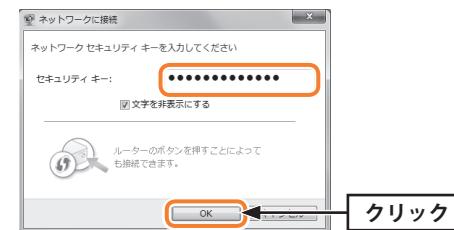
※親機と接続していた場合は、本製品のSSIDは、表示されません。

●Windows 8/8.1の場合

❶ [設定]内にある無線アイコンをクリックし、表示された一覧から本製品のSSIDを選択して[接続]をクリックします。

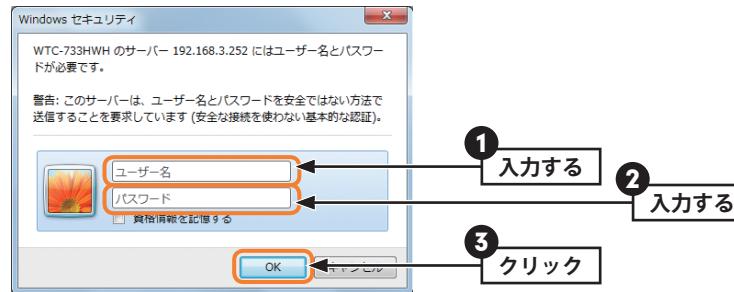
❷ 本製品のネットワークセキュリティキーを入力して[次へ]をクリックします。共有機能は「はい」または「いいえ」どちらかを選択してください。

●Windows 7の場合

❶ 画面右下にある アイコンをクリックして、表示された一覧から本製品のSSIDを選択して[接続]をクリックします。

❷ [セキュリティーキー]欄に本製品のネットワークセキュリティキーを入力して[OK]をクリックします。PINコードの入力画面が表示された場合は､「代わりにセキュリティーキーを入力して接続」をクリックして暗号キーを入力してください。

※他のOSの場合やメーカー独自の無線LAN設定ユーティリティーが存在する場合は、無線LAN子機やご使用のパソコンの説明書をお読みください。

5 パソコンのWebブラウザ（Internet ExplorerやChrome、Safariなど）を起動して、アドレス欄にIPアドレス「192.168.3.252」を入力して[Enter]キーを押します。

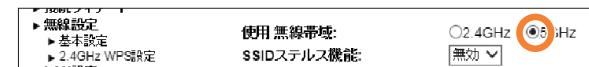
6 **下記内容を入力してください。**

①ユーザー名に半角英字で「admin」を入力
②パスワードに半角英字で「admin」を入力
③「OK」をクリック

• 以上で設定画面が表示されます。

MEMO 設定画面にログインできない場合は、以下をご確認ください。
●入力したユーザー名、パスワードの文字に間違いが無いか、確認してください。
●ご使用のパソコン等が本製品のSSIDに無線接続しているか、確認してください。
●本製品のSSIDが検出できない場合は、親機のSSIDに接続してお試しください。
●ブラウザに入力するIPアドレスを、別のIPアドレスでお試しください。
例）親機のIPアドレスが「192.168.2.1」の場合 →「192.168.2.252」をお試しください。

親機と接続している場合
→親機のSSIDに接続した状態で、Webブラウザを開き、アドレス欄に下記の例を参考にしたIPアドレスを入力してください。
例）親機のIPアドレスが「192.168.2.1」の場合、
→入力するIPアドレス「192.168.2.252」

7 **管理画面が表示されたら、左にあるメニューから「無線設定」→「基本設定」をクリックします。**

8 **使用無線帯域から5GHzをクリックします。使用する帯域を選択したら、「適用」ボタンをクリックします。**

9 **約1分後、接続していたSSIDの無線が切断されます。管理画面を閉じて、無線検索の中に本製品の裏面に書かれている5GHzのSSIDが表示されていれば、変更の完了です。**

※5GHzから2.4GHzに戻す場合は、手順8で「2.4GHz」を選択してください。このときは、2.4GHzのSSIDが表示されていれば、変更の完了です。

WPSボタンが［ある］とき
➡P30「WPSボタンを使って接続する」に進みます。

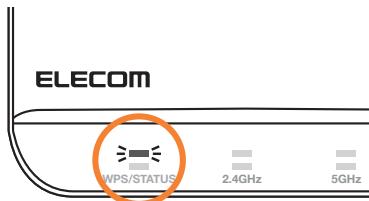
WPSボタンが［ない］とき
➡P32「手動設定で親機に接続する」に進みます。

かんたん接続（WPS 機能）5GHz編

WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能とは、無線LAN 設定を簡単に行える機能です。親機にWPS ボタンがある場合は、下記の手順で設定してください。
親機にWPS ボタンがない場合や、本手順で親機とうまく接続できなかった場合は、P35「Chapter 3　詳細設定編」を参照し、設定を行ってください。

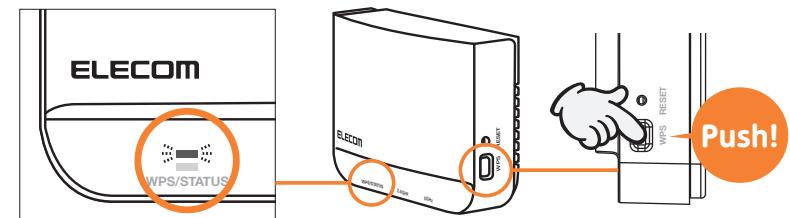
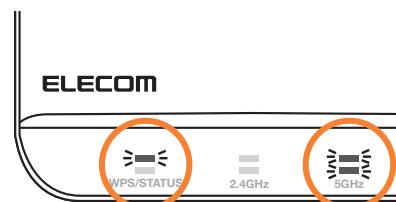
WPS ボタンを使って接続する

本製品を使用する前にインターネット接続のタイプを確認します。インターネットの接続設定のタイプによっては、本製品でインターネット接続の設定が不要な場合があります。
無線子機（無線アダプター）との設定は、WPS 機能を使って自動接続ができます。
無線子機からの無線接続については、P39「管理画面の内容」で説明しています。

1 本製品を親機の近くにあるコンセントに挿します。

2 WPS/STATUS ランプが白点灯するのを待ちます。

3 親機のWPS ランプが点滅するまで、親機のWPS ボタンを長押しします。（2～3 秒）

ご利用の親機によって、操作が異なる場合があります。
詳しくは、親機の取扱説明書をご覧ください。

4 本製品のWPS/STATUS ランプが白点滅するまで本製品のWPS ボタンを長押しします。（2～3 秒）

5 接続が確立すると、WPS/STATUS ランプと5GHz ランプが点灯します。（5GHz ランプは1つまたは2つ点灯で接続が確立された状態です）

6 本製品をコンセントから抜いてください。

以上で親機との接続は完了です。
P34「9 本製品を設置する（5GHz編）」に進んでください。

8 手動設定で親機に接続する 5GHz編

親機（無線ルーターなど）がWPS機能に対応していない場合や、WPSボタンでうまく接続できなかった場合は、手動で親機に接続してください。

MEMO 設定する前に親機の以下の設定内容を確認して、メモしておいてください。

SSID
チャンネル
暗号化方式：WEP/WPA/WPA2
キーの長さ（暗号化方式がWEPのとき）：64-bit/128-bit
WPA/WPA2暗号スイート（暗号化方式がWPA/WPA2のき）：TKIP/AES
キーの種類：文字列（ASCII・パスフレーズ/16進数（Hex）
暗号キー

1 管理画面にログインします。

（P36「管理画面を表示する」を参照）

2 管理画面が表示されたら、左上にあるメニューから「接続ウィザード」をクリックします。

3 接続設定画面が表示されたら、「検索」ボタンをクリックします。

4 確認した親機のSSIDと同じSSIDをリストから探し出し、該当するSSIDにチェック（●）を入れて、「次へ」ボタンをクリックします。

MEMO

- 該当するSSIDが表示されない場合は、「再検索」ボタンをクリックしてください。再検索してもSSIDが表示されない場合は、親機の電源が入っているか、メモしたSSIDに誤りがないか確認してください。
- 親機側の設定で、SSIDの通知を無効（SSIDステルスやANY接続拒否など）にしている場合は、「手動検索」のボックスにメモしたSSIDを直接入力してから「再検索」ボタンをクリックしてください。
- エラーが表示される場合は、手順1から再度やり直してください。

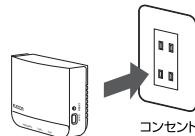
5 メモした親機の設定内容に合わせて入力し、「適用」ボタンをクリックします。

6 「今すぐ再起動」をクリックして、設定を有効にします。

接続が確立すると、WPS/STATUSランプと5GHzランプが点灯します。
（5GHzランプは1つまたは2つ点灯で接続が確立された状態です）

- 以上で、親機との接続は完了です。

9 本製品を設置する 5GHz編

1 **本製品を任意の場所にあるコンセントに接続します。**

MEMO

任意の場所とは、「本製品を使用せず、親機（無線ルーターなど）と子機（スマートフォンなど）を直接つなげてインターネットをした際に、つながらない・つながりにくい場所の［中間付近］の地点」をさします。

良い例	**1階の親機から2階の寝室に電波が届かない場合** 1階と2階につながる階段周辺に設置。 **居間の親機からお風呂場に電波が届かない場合** お風呂の手前にある洗面所に設置。 ※本製品は防水仕様ではありません。水が掛からない場所に設置してください。
悪い例	• 本製品を親機のすぐそばに設置する。 • 本製品を電波が全くつながらない場所に設置する。

2 **本製品をコンセントに接続してから数分待ち、5GHzランプの点灯で電波強度を確認します。**

点灯状態	電波強度	状態
5GHz 2つ点灯	強	Very Good！ 親機と強い電波状態で接続できています。このままご利用ください。
5GHz 1つ点灯	中	Good！ 親機と接続できていますが、通信速度の改善が見られないかもしれません。可能であれば、より親機に近いコンセントに設置してみてください。
5GHz 消灯	圏外	Not Good・・・ 親機と接続できていないか、電波が弱いです。 もっと親機に近いコンセントに設置してください。

以上で、本製品の設定は完了です。

これまでつながりにくい・つながらなかった場所でインターネットに接続できるか確認してください。

●設置後もインターネットが繋がりにくい場合

現在接続しているコンセントよりも、親機（無線ルーターなど）が設置されている場所に近いコンセントに本製品を接続し直してください。

Chapter 3

詳細設定編

1 管理画面について

親機（無線ルーターなど）がWPS機能に対応していない場合や、WPSボタンでうまく設定ができなかった場合は、無線LANポートを有するパソコンと本製品を接続し、管理画面で手動設定することができます。

管理画面を表示する

1　本製品の設定画面アクセス用SSIDと暗号キーを確認します。

• 本製品の裏面ラベルに印字されています。

メモしておくと便利です

2.4G SSID	elecom2g-
5G SSID	elecom5g-
PASS	

2　確認したSSIDで無線接続を行います。

※初期は2.4GHzのSSIDしか表示されません。
※親機と接続していた場合は、本製品のSSIDは、表示されません。

●Windows 8/8.1の場合

❶ ［設定］内にある無線アイコンをクリックし、表示された一覧から本製品のSSIDを選択して［接続］をクリックします。

❷ 本製品のネットワークセキュリティキーを入力して［次へ］をクリックします。共有機能は「はい」または「いいえ」どちらかを選択してください。

●Windows 7の場合

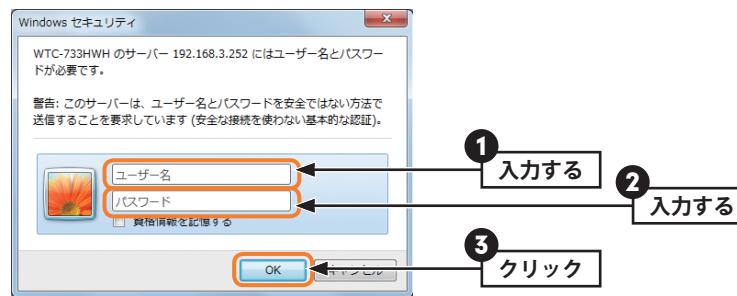
❶ 画面右下にある アイコンをクリックして、表示された一覧から本製品のSSIDを選択して［接続］をクリックします。

❷ ［セキュリティーキー］欄に本製品のネットワークセキュリティキーを入力して［OK］をクリックします。PINコードの入力画面が表示された場合は、「代わりにセキュリティーキーを入力して接続」をクリックして暗号キーを入力してください。

※他のOSの場合やメーカー独自の無線LAN設定ユーティリティーが存在する場合は、無線LAN子機やご使用のパソコンの説明書をお読みください。

4　パソコンのWebブラウザ（Internet ExplorerやChrome、Safariなど）を起動して、アドレス欄にIPアドレス「192.168.3.252」を入力して Enter キーを押します。

5 **下記内容を入力してください。**

①ユーザー名に半角英字で「admin」を入力
②パスワードに半角英字で「admin」を入力
③「OK」をクリック

• 以上で設定画面が表示されます。

親機と接続している場合

• 親機のSSIDに接続します。
• ブラウザにIPアドレスを入力します。
例）親機のIPアドレスが「192.168.2.1」の場合
→「192.168.2.252」と入力する。

設定画面にログインできない場合

以下をご確認ください。
• 入力したユーザー名、パスワードの文字に間違いが無いか、確認してください。
• ご使用のパソコン等が本製品のSSIDに無線接続しているか、確認してください。

管理画面の内容

本製品の各設定をするために、Web ブラウザから利用できる管理画面があります。ここでは管理画面のメニュー項目の構成について説明します。各メニュー項目の詳しい内容や設定方法については、該当ページをお読みください。

管理画面を使用するには

管理画面をパソコンのWeb ブラウザで表示するには、本製品とパソコンを有線LAN で接続する必要があります。

管理画面の表示方法

P36「 管理画面を表示する」をお読みください。

メニュー項目	内容
接続ウィザード	画面に従って設定するだけで、簡単に本製品の設定を完了できるウィザードです。（→P40）
無線設定	無線LAN に関するさまざまな設定をするメニューです。基本設定（→P41）、5GHz WPS 設定（→P42）があります。
LAN設定	本製品のLAN設定を行えます。（→P43）
LED省電力設定	LEDを消灯させることで、消費電力を抑えます。（→P44）
システム設定	本製品を管理するためのメニューです。ステータス（→ P45）、ファームウェア更新（→ P47）、設定保存と復元（→ P54）、パスワード設定（→ P55）があります。

2 接続ウィザード

画面に従って設定するだけで、簡単に本製品の設定を完了できるウィザードです。

1 接続先の親機（無線ルーターなど）の設定値を調べます。

- 親機に設定されたセキュリティの内容を確認して、その内容をメモしてください。
- 本内容は、絶対に他人に見られない様に保管してください。

項目	項目名	親機の設定内容
A	SSID	
B	暗号化方式	□ WPA2　□ WPA　□ WEP
C	暗号スイート	□ TKIP　□ AES ※表の項目Bが「WPA2」か「WPA」のとき
D	キーフォーマット	□ 16 進数（Hex） □文字列（ASCII・パスフレーズ）
E	暗号キー	

MEMO 親機に設定されたセキュリティ設定の接続方法は、ご利用の親機の取扱説明書などを参照してください。

2 設定ユーティリティ画面左のメニューから［接続ウィザード］を選択します。

●設定の内容

SSIDの選択	検索 をクリックし、該当のSSIDを選択します。
チャンネル	▼をクリックし、使用するチャンネルを選択します。1〜13chの中から選択します。チャンネルの異なる複数の無線機器を使用する場合は5チャンネル以上離してください。
暗号化	▼をクリックし、手順 1 でメモした内容と同じ項目を選択します。
WPA2暗号スイート	手順 1 でメモした内容と同じ項目にチェックを入れます。
キーの種類	▼をクリックし、手順 1 でメモした内容と同じ項目を選択します。
暗号キー	手順 1 でメモした暗号キーを入力します。

3 無線設定

無線LANに関するさまざまな設定をするメニューです。基本設定、WPS設定があります。

基本設定

画面左のメニューリストから［無線設定］→［基本設定］を選択します。

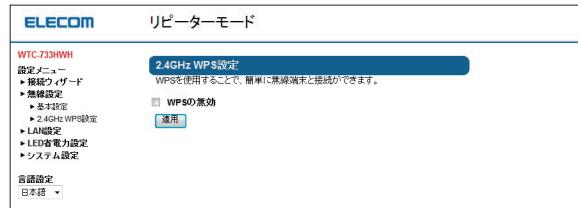
設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。

●設定の内容

使用無線帯域	使用する無線帯域を選択します。
SSIDステルス機能	不正アクセスを防ぐためや、SSIDを第三者に見せたくない場合などに「有効」にします。（初期値：無効）
WMM	WMM（Wi-Fi Multimedia）により安定したストリーミング通信をするための帯域を優先的に確保するかを設定します。（初期値：有効）
20/40MHzの共存	20/40MHz共存方式を設定します。「有効」にすると、「20MHz」と「40MHz」を混在させます。（初期値：無効）
電波出力強度	電波の出力強度を調整できます。電波が遠くまで飛びすぎる場合に、環境にあわせて強度を設定します。（初期値：100%）

2.4GHz WPS 設定画面（基本設定の使用無線帯域で選んだ帯域により変化します）

画面左のメニューリストから［無線設定］→［2.4GHz WPS 設定画面］を選択します。

設定を変更した場合
設定を変更した場合は、必ず［適用］をクリックして設定を保存してください。

●設定の内容

WPS の無効	WPS 機能を無効にする場合にチェックします。（初期値：オフ）

5GHz WPS 設定画面（基本設定の使用無線帯域で選んだ帯域により変化します）

画面左のメニューリストから［無線設定］→［5GHz WPS 設定画面］を選択します。

設定を変更した場合
設定を変更した場合は、必ず［適用］をクリックして設定を保存してください。

●設定の内容

WPS の無効	WPS 機能を無効にする場合にチェックします。（初期値：オフ）

4 LAN 設定

本製品のLAN設定を行えます。

画面左のメニューリストから［無線設定］→［基本設定］を選択します。

設定を変更した場合
設定を変更した場合は、必ず［適用］をクリックして設定を保存してください。

●設定の内容

項目	内容
IP アドレス	本製品のIP アドレスを入力します。初期値は「192.168.3.252」です。
サブネットマスク	使用中のネットワークのサブネットマスクを入力します。 初期値は、「255.255.255.0」です。
DHCP 範囲	DHCP サーバ機能を利用する場合、DHCP サーバがクライアントに自動的に割り付けるIP アドレスの範囲を指定します。開始アドレス～終了アドレスの範囲でクライアントにIP アドレスが自動的に割り当てられます。 ［接続端末の表示］をクリックすると、接続中のDHCP クライアントのリストが別ウィンドウで表示されます。

5 LED省電力設定

LEDを消灯させることで、消費電力を抑えます。

画面左のメニューリストから[LED省電力設定]を選択します。

設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず 適用 をクリックして設定を保存してください。

●設定の内容

LED省電力機能	LEDを消灯させることで、消費電力を抑えます。（初期値：オフ）

6 システム設定

システム設定メニューでは、機器のステータス表示、設定の保存、設定の初期化（工場出荷時の状態に戻す）、パスワード設定、ファームウェアのアップデートなどができます。

ステータス

画面左のメニューリストから[システム設定]→[ステータス]を選択します。

●システム

稼働時間	本製品の起動後の経過時間を表示します。電源を切ったり、再起動するとリセットされます。
ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンを表示します。
動作モード	現在の無線LANにおける通信モードを表示します。
現在時刻	本製品に内蔵された時計の現在の時刻を表示します。

●親機設定情報

SSID	親機のSSIDを表示します。
無線帯域	親機の無線LANで使用している周波数帯域と、使用中の無線規格を表示します。
チャンネル	親機の現在のチャンネルモードを表示します。
暗号化	親機が現在使用中の暗号化設定を表示します。
BSSID	親機のBSSIDを表示します。
接続状態	親機の状態を表示します。

●子機設定情報

SSID	現在使用中のSSIDを表示します。
無線帯域	現在の無線帯域を表示します。
チャンネル	現在のチャンネルモードを表示します。
暗号化	現在使用中の暗号化設定を表示します。
BSSID	BSSIDを表示します。
接続端末台数	子機の接続台数を表示します。

●管理用無線状態（2.4GHz）

SSID	管理用のSSIDを表示します。
暗号化	管理用の無線LANで使用している無線規格を表示します。
IPアドレス	管理用のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	管理用のサブネットマスクを表示します。
DHCPサーバー	DHCPサーバーが有効か無効かを表示します。
BSSID	管理用のBSSIDを表示します。

子機情報

本製品に接続されている子機の情報を表示します。

画面左のメニューリストから［システム設定］→［ステータス］→［子機情報］を選択します。

MEMO　設定を変更した場合

設定を変更した場合は、必ず［適用］をクリックして設定を保存してください。

●設定の内容

MACアドレス	接続されている子機のMACアドレスを表示します。
SSID	接続されている子機のSSIDを表示します。
無線帯域	接続されている子機の無線帯域を表示します。

ファームウェア更新画面

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。ファームウェアをアップデートすることで、本製品を最新の状態にすることができますので、新しい機能を追加したり、操作を改善することができます。ファームウェアのアップデートの方法は2種類あります。
ファームウェアは、弊社Webサイトのサポートページよりダウンロードできます。

手動更新	オンラインまたはダウンロードしたbinファイルを使って、設定ユーティリティの「手動更新（アップデート）」機能による更新ができます。
自動更新	弊社Webサイト上に最新のファームウェアがあると、検知から24時間後または設定した時刻に、自動的にアップデートします。

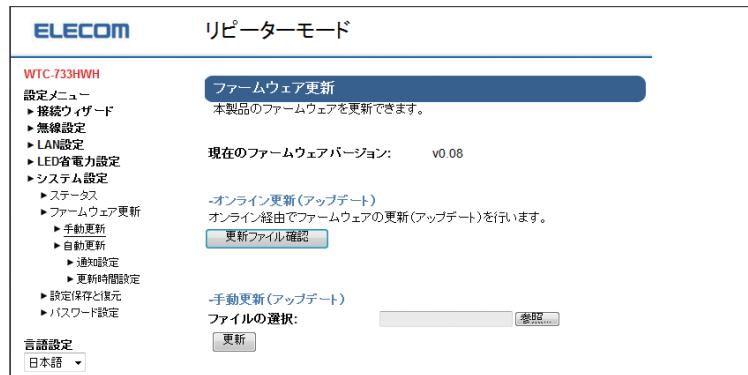
●ファームウェア更新時の注意事項

- ファームウェアの手動更新時にはパソコンが必要です。スマートフォンやタブレット、ゲーム機などでは手動更新できません。
- 更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する可能性があります。
- 更新ファームウェアは、必ず本製品のものを使用してください。本製品以外のファームウェアを使って更新した場合、故障する可能性があります。

オンラインでの更新

エレコム・ホームページ上にあるファームをダウンロードすることなく、オンラインで更新することができます。ファームウェアをダウンロードする必要がなく簡単に更新できます。

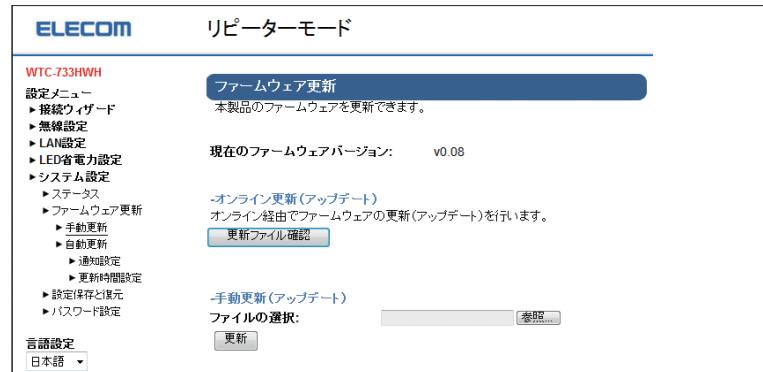
通信環境が悪い場合は、ファームウェアをダウンロードしてから、「手動更新（アップデート）」で更新することをお勧めします。

画面左のメニューリストから［システム設定］→［ファームウェア更新］→［手動更新（アップデート）］を選択します。

❶［オンライン更新（アップデート）］で 更新ファイル確認 をクリックします。
❷ 最新のファームウェアがあるかメッセージが表示されます。最新ファームウェアがある場合は、 更新する をクリックします。
・すでに最新の場合は、 戻る をクリックします。
❸ 案内メッセージが表示されます。 OK をクリックします。
❹ 更新作業が始まります。更新が完了するまで、本製品の電源をオフにしないでください。
❺ 正常にアップデートが完了すると、設定ユーティリティへのログイン画面が表示されます。
❻「FWのアップデートが完了しました！！」と表示されます。Webブラウザ画面を閉じます。

以上で、ファームウェアのオンラインの更新は終了です。

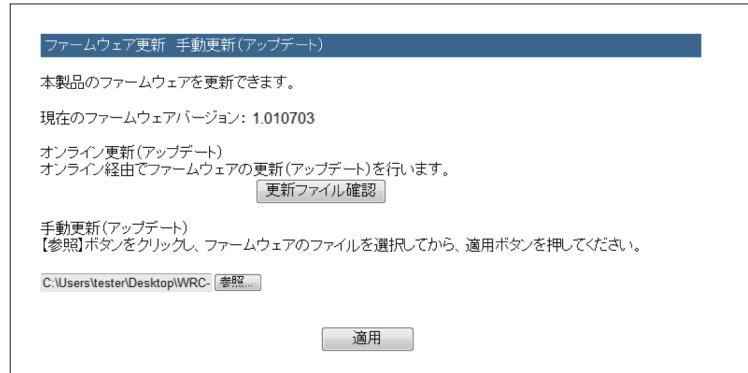
ダウンロードしたファームウェアを使った更新

ダウンロードしたファームウェアを、「手動更新（アップデート）」機能を使って更新します。

画面左のメニューリストから［システム設定］→［ファームウェア更新］→［手動更新（アップデート）］を選択します。

❶ パソコンでインターネットに接続します。
❷ エレコムWebサイト「http://www.elecom.co.jp/」に接続します。
❸［ダウンロード］をクリックします。
❹［型番で検索］で型番を入力し、 検索 をクリックします。
❺ 本製品向けにダウンロード可能な内容が表示されますので、ファームウェアを選びます。
❻ 説明に従ってダウンロードします。
・ダウンロードファイルの保存場所には、デスクトップを指定してください。
❼ このあと「Windowsでのアップデート手順」または「Macでのアップデート手順」をお読みください。

■ Windows でのアップデート手順

アップデート中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する恐れ注意があります。

❶ ダウンロードした圧縮ファイルのアイコン（電子レンジ型）をダブルクリックします。
❷ メッセージに従って解凍し、デスクトップ上に保存します。
❸〈ファームウェア更新 手動更新（アップデート）〉画面で、［参照］をクリックします。
（P112「画面の表示」参照）。

❹〈アップロードするファイルの選択〉画面が表示されますので、解凍したファイルを指定し、［開く］をクリックします。
❺［アップロードする］をクリックします。
❻ アップデートを確認するメッセージが表示されますので、［OK］をクリックします。
❼「ファームウェア更新中。」と表示され、アップデートが開始します。
・ アップデートが完了するまで、絶対に本製品の電源を切らないでください。
❽ アップデートが完了すると「アップデートが完了しました。」と表示されます。
・ 新しいファームウェアで動作するようになります。

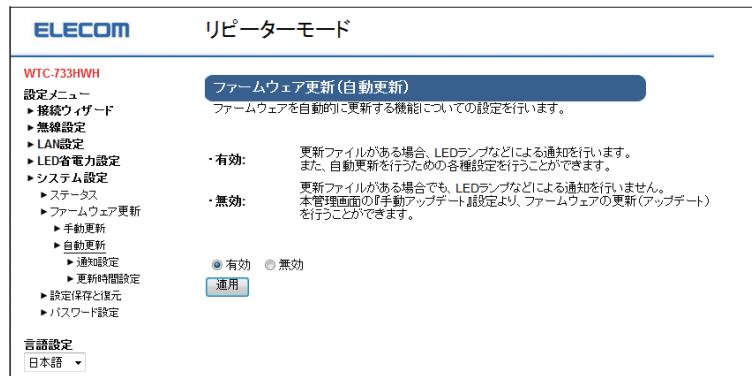
MEMO
エラー画面が表示された場合
本製品をコンセントから抜き差しして電源を入れ直してください。

■ Mac でのアップデート手順

アップデート中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する恐れ注意があります。

❶ ダウンロードした圧縮ファイル（ZIP 形式）を解凍します。
・ メッセージに従って解凍し、デスクトップ上に保存します。
・ ご使用の環境によっては、解凍作業が不要な場合があります。
❷ このあとは、「Windows でのアップデート手順」の手順❸〜❾を実行します。

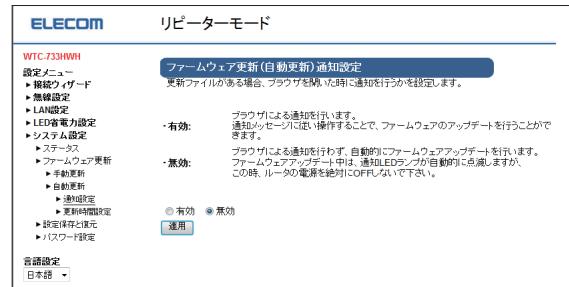
自動更新

画面左のメニューリストから[ファームウェアの更新]→[自動更新]を選択します。

●設定の内容

有効	有効を選択して[適用]ボタンをクリックすると、ファームウェアの更新があるときに、LEDランプなどによる通知を行います。また、下位メニューの「通知設定」および「更新時間設定」が有効になります。
無効	無効を選択して[適用]ボタンをクリックすると、ファームウェアの自動更新を行いません。

通知設定

エレコム・ホームページ上に最新のファームウェアがある場合、ご使用のインターネットブラウザを開いたときに、通知する/しないを設定することができます。
[有効]を選択すると、ファームウェアをアップデートするか案内の画面が表示されます。画面のメッセージに従って操作することで、ファームウェアのアップデートを行うことができます。
[無効]を選択すると、ブラウザによる通知画面が表示されず、自動的にアップデートを行います。

画面左のメニューリストから[ファームウェアの更新]→[自動更新]→[通知設定]を選択します。

●設定の内容

有効	有効を選択して[適用]ボタンをクリックすると、ファームウェアの更新があるときに、ブラウザに通知されるようになります。通知メッセージに従って操作することで、ファームウェアの更新を行います。
無効	無効を選択して[適用]ボタンをクリックすると、ブラウザ通知せずにファームウェアの自動更新を行います。

更新時間設定

「ファームウェアの自動更新の通知設定」を[無効]に設定した時は、エレコム・ホームページ上に最新のファームウェアがある場合、検知から24時間後に自動的に更新します。また、自動更新の開始時間を設定することもできます。

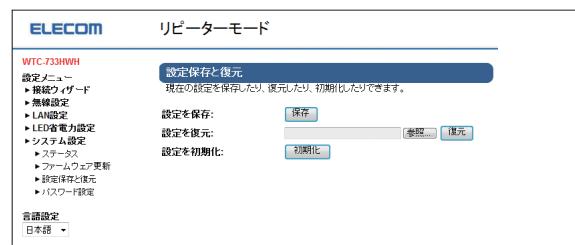
画面左のメニューリストから[ファームウェアの更新]→[自動更新]→[更新時間設定]を選択します。

●設定の内容

Auto	自動でファームウェアの更新を行います。
0:00～23:00	指定した時刻にファームウェアの更新を行います。指定時刻は1時間きざみで選択できます。工場出荷時は3：00に設定されています。

設定保存と復元画面

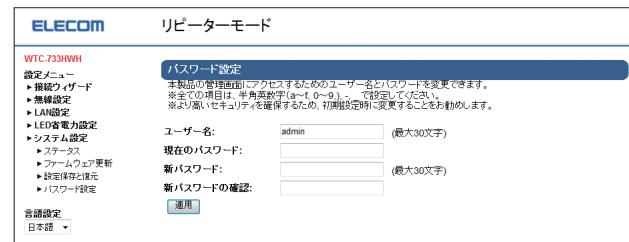
現在の設定情報をファイルに保存したり、保存ファイルから設定を復元したりします。初期化すると、設定した情報はすべて消去され、工場出荷時の初期値に戻ります。

画面左のメニューリストから[システム設定]→[設定保存と復元]を選択します。

●設定の内容

設定を保存	保存をクリックすると、現在の設定をファイルに保存します。
設定を復元	参照をクリックし、保存ファイルを選択して復元をクリックすると、保存ファイルの内容を復元します。
設定を初期化	工場出荷時の設定に初期化初期化をクリックすると、現在の設定をすべて工場出荷時の初期値に戻します。

パスワード設定画面

本製品の設定メニュー画面にログインするためのユーザー名とパスワードを設定/変更します。

画面左のメニューリストから[システム設定]→[パスワード設定]を選択します。

●パスワードの変更をお勧めします
設定メニューでは、各種設定情報を自由に閲覧したり、ログインパスワードを変更したりすることができます。第三者に悪用されないためにも、パスワードの変更をお勧めします。

●変更後のユーザー名とパスワードを忘れないでください
変更後のユーザー名とパスワードを忘れると、本製品を初期化する必要があります。すべての設定が初期化されますので、ユーザー名、パスワードは忘れないようにしてください。

設定の手順

❶ [ユーザー名]に、新しく設定するユーザー名を入力します。
❷ [現在のパスワード]に、現在のパスワードを入力します。
❸ [新パスワード]に、新しく設定するパスワードを入力します。
❹ [新パスワードの確認]に、手順❸で入力したパスワードを入力します。
❺ 適用をクリックします。

Appendix

付録編

1 こんなときは

本製品に付属の「製品情報」の「FAQ（困ったときは）」もご参照ください。

●インターネットに接続できない。

①設定後、すぐにはつながらない場合があります。
2～3分ほどお待ちいただき、再度お試しください。

②特定の子機（スマートフォンなど）のみがインターネットに接続できない場合は、子機側に問題がある可能性があります。子機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。

子機側の無線機能をオフにしている場合：無線機能をオンに変更してください。
子機側のIPアドレスが「手動」になっている場合：「自動取得」に変更してください。

③全ての子機（スマートフォンなど）がインターネットに接続できない場合は、親機（無線ルーターなど）あるいは本製品に問題があるため、原因の切り分けが必要です。

まずは、本製品の電源を落とした後、親機のそばに移動して、インターネットに接続できるか確認してください。
- 接続できない場合は、親機側に問題がある可能性があります。親機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。
- 接続できる場合は、本製品に問題がある可能性があります。P17「Chapter 2　導入編」を確認し、正しい設定を行ってください。

2.4GHz/5GHzランプが「圏外」表示（消灯）の場合
本製品を障害物がない場所や、より親機に近い場所へ移動してください。

親機の設定を変更した場合
P35「Chapter 3　詳細設定編」を確認して、再度本製品の設定を行ってください。

親機が（不）特定機器の接続を許可しない設定の場合
親機側の説明書などを確認し、設定を解除してください。

●WPSを使用したら、無線で接続できていたパソコンがつながらなくなった。

①今まで使用してきたパソコンの無線アダプターがWPSに対応している場合は、WPSを使用して再度接続を行ってください。本製品のWPS機能は「親機と本製品」の接続に用いる機能です。

②今まで使用してきたパソコンの無線アダプターがWPSに対応していない場合は、本製品に接続するすべての子機（スマートフォンやパソコンなど）に対して、WPSを使用せず、手動による無線設定を行ってください。

●Webブラウザ上で、管理画面が表示されない。

①本製品と端末が正常に無線接続できていない場合があります。
本製品のそばに端末を移動してから、再度お試し下さい。

②親機と接続している場合は、親機側のIPアドレスを確認して下さい。
親機側とセグメントを合わせる必要があります。
本製品のIPアドレスの初期値は192.168.3.252です。
例）
親機のIPアドレスが192.168.2.1の場合
本製品のIPアドレスは、192.168.3.252から192.168.2.252となります。

●本製品の管理画面を開くためにユーザー名とパスワードが分からない。

①初期値の内容を確認してください。
ユーザー名：admin
パスワード：admin
※いずれも、すべて半角英数小文字です。

◆情報漏洩の危険を低減するため、初期設定時に変更することを強く推奨いたします。
変更したユーザー名およびパスワードを忘れてしまった場合は、本製品をリセット（初期化）するしか方法はありません。

●WDS 機能を利用したい。

①本製品はWDS 機能は搭載していません。（本製品は、ユニバーサルリピーターです。）

●本製品はローミング機能を有していますか？

①本製品は、ローミング機能を有しております。
そのため、子機（スマートフォンなど）が親機（無線ルーターなど）の通信エリアから本製品の通信エリアに移動した場合にも、自動的に接続を切り替えて、通信を続けることができます。ただし、切替精度は子機の性能に依存するため、場合によって一時的に通信が途切れる場合があります。

●親機（無線ルーター）側で、親機のSSID を非通知にする設定を行っていたが、本製品を使用してから、SSID が確認（表示）されるようになった。

①本製品は、初期設定時、SSID を通知する設定になっています。（SSID ステルス機能：無効）
SSID を非通知に変更したい場合は、P35「Chapter 3　詳細設定編」をご参照ください。

●本製品が使用する無線の電波が他の無線と干渉する。

①本製品の無線LAN 規格のうち「11n(IEEE802.11n)」、「11g(IEEE802.11g)」、「11b(IEEE802.11b)」については、「2.4GHz 帯」を使用しますので、他の2.4GHz 帯を使用する無線機器と干渉する可能性があります。
そのため、Bluetooth 製品、ワイヤレスマウス/ キーボード、電子レンジなどと同時に利用する場合は、速度低下や通信不良の原因となることがあります。
また、本製品と接続する親機（無線ルーターなど）ならびに本製品で使用中にチャンネルに近いチャンネルを使用する無線ルーターやアクセスポイントが近隣にあると干渉する可能性があります。

◆この場合は、親機の設定でチャンネルを3ch 以上離した後、本製品の設定を再度行うことで改善することがあります。

2 主な仕様と工場出荷時の設定

主な仕様

無線規格	IEEE802.11ac IEEE802.11n IEEE802.11a IEEE802.11b IEEE802.11g
周波数帯域チャンネル	2.4GHz（2,400～2,484MHz）/1～13ch ［W52］5.2GHz帯（5,150-5,250MHz）/36,40,44,48ch ［W53］5.3GHz帯（5,250-5,350MHz）/52,56,60,64ch ［W56］5.6GHz帯（5,470-5,725MHz）/100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch
データ転送速度（無線）	11ac：433Mbps 11n：300Mbps（2.4GHz帯）/150Mbps（5GHz帯） 11g：54/48/24/18/12/9Mbps 11b：11/5.5/2/1Mbps 11a：54/48/24/18/12/9/6Mbps
アンテナ方式	5GHz帯：内蔵1本（送受信×1本） 2.4GHz帯：内蔵2本（送受信×2本）
セキュリティ	WPA2-PSK（AES） WPA-PSK（TKIP/AES） WEP（64bit/128bit） SSID（ステルス設定可）
消費電力（定格）	約3.5W
動作温度/動作湿度	0～40℃ / 90%以下（結露なきこと）
外形寸法	幅58.5 x 奥行き22 x 高さ47.5mm
質量	約42g

工場出荷時の設定値

設定画面ログイン用 IPアドレス	192.168.3.252
ログインユーザー名 （初期値）	admin
ログインパスワード （初期値）	admin

2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

無線LAN中継器　WTC-733HWH
ユーザーズマニュアル

発行　エレコム株式会社　2014年9月11日　第1版